

市の課題、将来像についてのご意見募集結果

1 意見募集期間

平成27年11月1日（日）から平成27年11月23日（月）まで

2 意見箱設置場所

南公民館・東公民館・十和田湖公民館・市民交流プラザ 「トワーレ」・市民図書館・市民文化センター

3 意見募集結果

(1) 意見提出件数 60件

(2) 意見提出方法 意見箱への投函

4 提出されたご意見

(掲載にあたり、一部加筆・修正しています。また、同様のご意見は一つにまとめています)

- ・自然を壊さないで増やしてほしい
- ・戦争の無い平和なまちにしてほしい
- ・弘前の「ひろろ」のような、子どもが無料で遊べる施設がほしい
- ・十和田市民文化センターの2階の展示物を見たくても車イスでは行けないので2階ホワイエへ行くエレベーターを外部につけてほしい
- ・遊園地や水族館が出来て観光客も増えると有名になると思う
- ・市民図書館内にカフェを作ってほしい
- ・教育プラザの駐車場を増やしてほしい
- ・陸上競技場をタータントラックにしてほしい
- ・交流プラザのデザインや秋まつりのディズニーパレード等、色々なことにお金を使っているが、もっと幅広い年代が楽しめて収益性の高いものを作ってほしい
- ・歳入に占める交付金の割合が多いので、みんなが使うような施設を作り、地方税の額を上げたほうがいい
- ・ストリートバスケットボールのコートを作ってほしい
- ・公園以外の遊ぶところがほしい
- ・若い人がたくさん集まる商店街にするために、雑貨・ゲームセンター・フードコート・カフェ・遊ぶところ等、様々な店が並んでいるところがほしい
- ・アートにちなんだアスレチック広場などがあるとよい
- ・ショッピングセンターを作ってほしい
- ・大学の誘致・創設

- ・アートを増やし、企画も増やすことにより市外の人に来てもらう
- ・中央商店街、市民図書館、現代美術館の利用にあたり無料駐車場が少ない
- ・休屋の駐車場の無料化
- ・八甲田が見える展望タワーのような施設がほしい
- ・歌手の菅原都々子さんの等身大の像を作ってほしい
- ・農業のブランド化を図り、観光客や他県の人に買ってもらう
- ・歳入に占める交付金の割合が多いので、産業を発展させ、ブランド化を図っていく
- ・産業を取組とした、人口増加を目指していけば高齢社会も防げると思う
- ・学生に、商店街のお店を取材してもらい、お店のPRや改善点を出してもらう
- ・商店街も接客を勉強するべき
- ・中央病院の医者が上から目線の割にレベルが低く対応が悪い
- ・老人ホームや介護施設が増え、若者が楽しく遊べる場所が減ってきている
- ・子育て支援の拡充
- ・子どもの医療費は今すぐ無料化してもらいたい
- ・高齢者のための公共交通機関が不足しているので対策してほしい
- ・冬場に100円バスを運行すると利用者が増えると思う
- ・今の十和田はとても活気にあふれていると思う。B-1 や中文連などもありすごいと思う。
これからも十和田が元気になってほしい
- ・まちおこしとか考えず、住みやすいまちづくりを目指すべき
- ・若い世代の人は、都会へ転出していき人口が減少すると思う
- ・近隣市町村のベッドタウンとなるまちづくりをすれば人口が増えるのではないか

十和田中学校3学年生徒より寄せられたご意見

1. 改善が必要と思う課題

- ・自然を生かしてほしい
- ・青森県が短命県であること
- ・お金の使い方を考えてほしい
- ・歳入の半分が国からの援助で、自主財源が少ない
- ・公債金が多い
- ・道路の整備
- ・陸上競技場などの運動場の整備
- ・少子高齢化への対応
- ・子育て支援
- ・労働者の減少
- ・就職先が少ない
- ・女性が働きやすい仕事が少ない

- ・産業の売上減少
- ・子どもたちが楽しめる施設・店舗が少ない
- ・中央商店街が寂れている
- ・給料の減少
- ・農業に力を入れてほしい
- ・観光客が少ないため、イベントや行事を増やす
- ・ゆるキャラのような知名度の高いものを増やす
- ・若い世代の力がなく、進学希望者が少ないところ

2. 将来こうなってほしい

- ・人口が増えてほしい
- ・自転車での登下校時に危険な思いをしなくてすむ道路
- ・農業が盛ん
- ・パチンコ店が減ってほしい
- ・介護や育児をしている人への支援拡充
- ・安心して子どもを育てられる環境
- ・労働者の増加、給料の増加
- ・介護施設が増えて働く人が増える
- ・女性が働きやすい仕事の増加
- ・各産業の生産が増加して活気のあるまち
- ・健康で長生きできるまち
- ・運動場を良くし、利用者が増えることで短命県返上につながる
- ・博物館がほしい
- ・県内外から観光客が訪れるような施設
- ・B-1の店やゲームセンターなどの遊ぶところやイベントを増やす
- ・十和田湖、現代美術館、十和田バラ焼きをもっとPRし観光客を増やす
- ・若者が戻ってきたくなるまち、家族で移住してきたくなるまち

3. そのための方策

- ・自転車が通行可能な道路整備をし、段差やでこぼこを無くしてほしい
- ・人通りのないところを減らす
- ・農家のために肥料を市が負担する
- ・農業のすばらしさを伝えていく
- ・多少の借金をしてでもショッピングセンターや運動場を作ってはどうか
- ・パチンコ店を建てるのではなく、その土地を農業や県外の人が集まるような建物を造った方がいい
- ・観光地にそこでしか買えないもの、食べられないものを作る
- ・きれいな宿泊施設を建てる

- 観光地に関する民話や伝説を使って、そのテーマでその場全体を統一する
- 民生費以外にお金をかけて、農業、観光を盛んにする
- イベントや遊ぶところを増やす
- 観光客にまた訪れてもらうために接遇の向上や外国語の看板を増やす
- 商店街の建てかえ、公園、保育園、施設の充実により人口を増やす
- 観光施設を建て、観光業や若い人を活かせる職を増やす
- 各産業に補助金を増やす
- 衛生費を優先し、健康診断を安くして長生きするまちになってほしい
- 商店街の空き店舗をきれいにし、十和田にない設備・施設を作り、商店街を賑やかにする
- 高校生までの医療費無償化
- 出産に対しての手当や補助の拡充
- 全ての病院と市が連携して人間ドックを進めるなど、病院に通わなくても良い人を増やす
- 高齢者が運動できる場所づくり
- タータンの競技場や、ジョギングコースを作り利用者を増やす
- 商業、土木に力を入れることによって労働者が増加する
- 教育へお金を使って、市の子ども全員のレベルアップを図る
- 介護士の資格を取って働く人を増やす
- 市民にアンケートを取って意見を反映していく
- みんなで集まってごみを拾う活動をする